



※表紙は写真もしくはイラストを想定

安城市地区公園基本構想（案）

2025年12月
安城市

はじめに

CONTENTS

01	地区公園基本構想とは	PO5
02	総論（地区公園全体のコンセプト）	PO8
03	各論（各公園が目指す姿）	P21
	柿田公園	P22
	秋葉公園	P30
	堀内公園	P37
	川島河川敷公園	P44

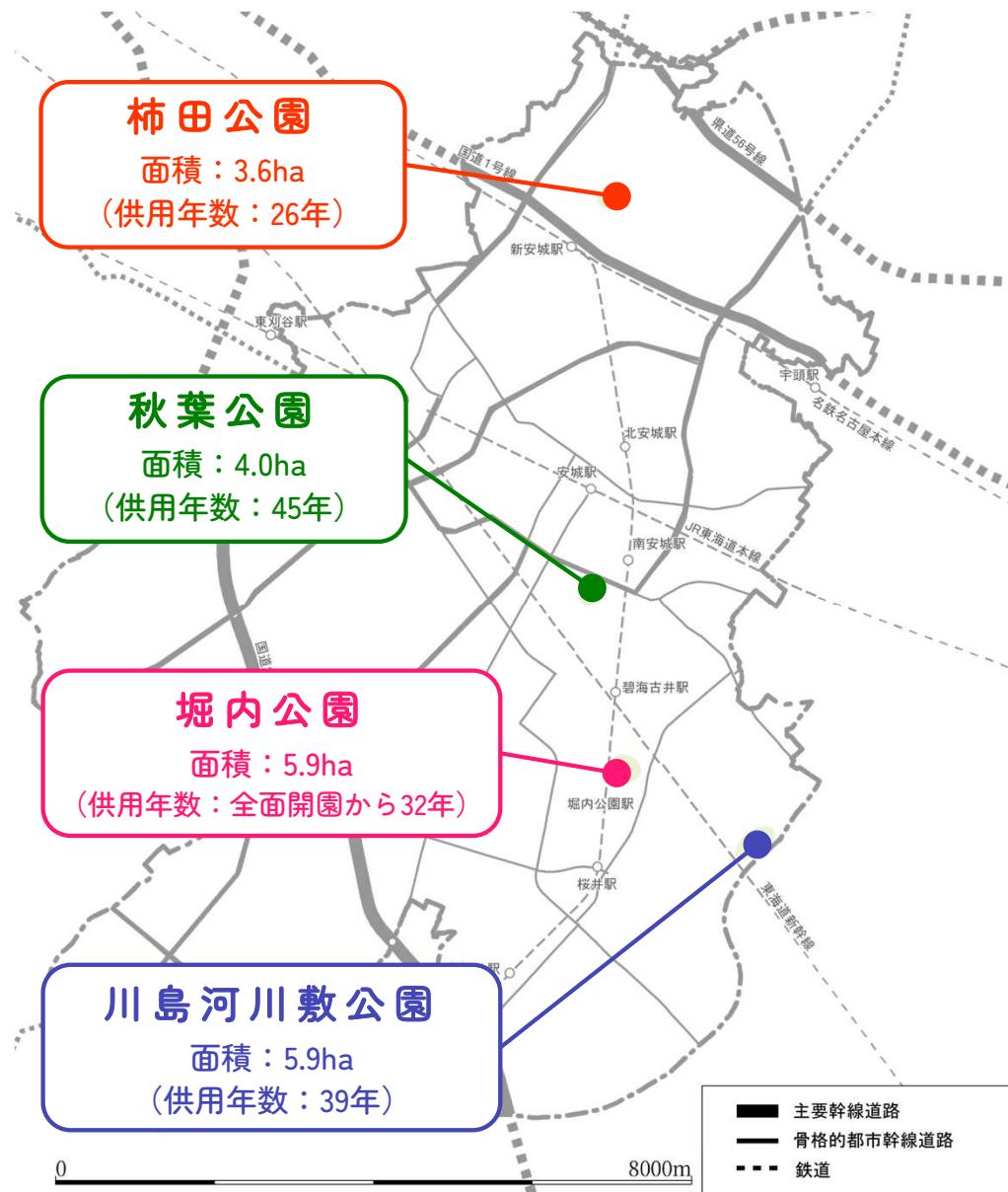
01

地区公園基本構想とは

なぜ地区公園基本構想をつくるの？

安城市には敷地面積が4ヘクタール程度の比較的規模の大きい地区公園が4つあり、これまで長い間多くの市民に親しまれ、利用されてきました。

しかしながら、開園から25年以上が経過し、施設の老朽化や樹木の過密化による管理コストの増加、部分的な改修による統一性や魅力の欠如など、様々な課題が生じてきました。これら様々な課題を解決し、新しい時代の地区公園の将来像を検討するため、地区公園基本構想を作ることにしました。



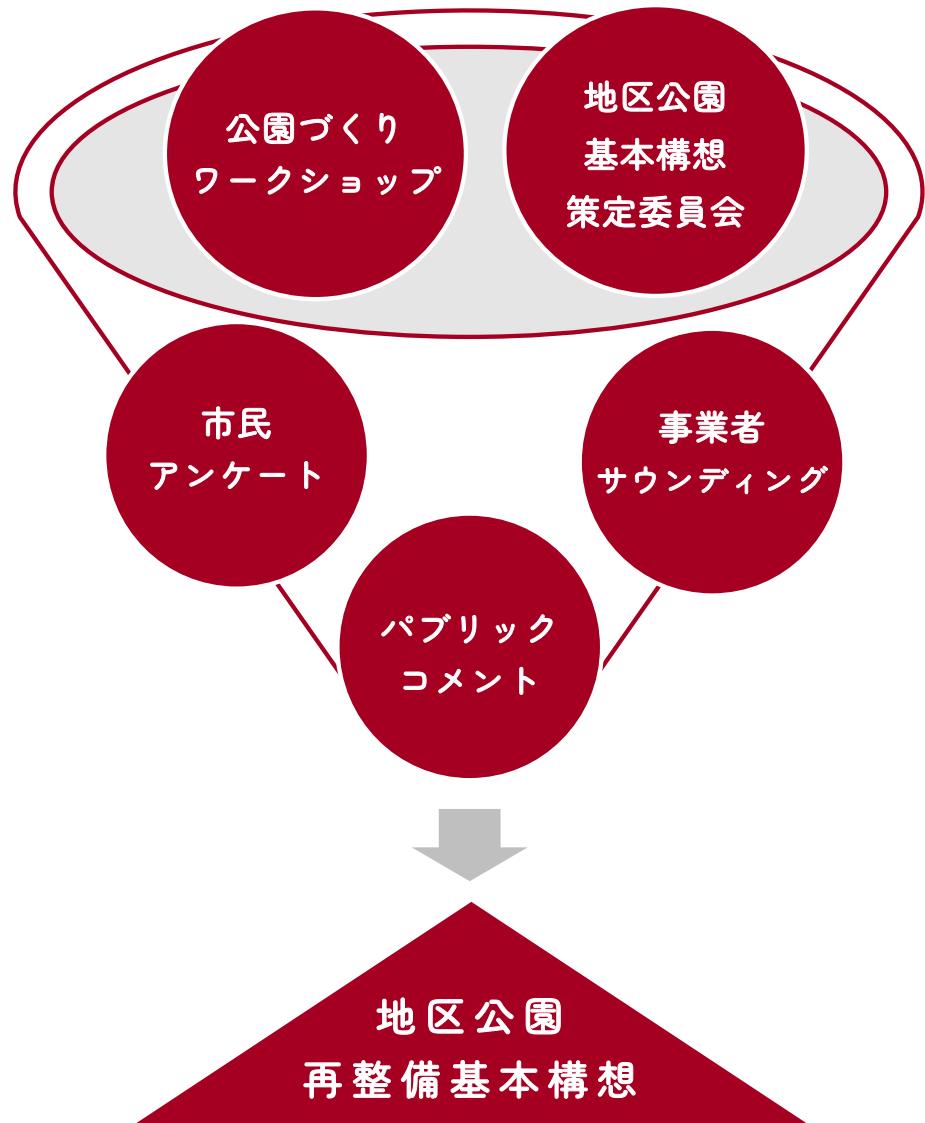
地区公園基本構想とは？

安城市の4つの地区公園の特徴と課題を踏まえて、将来の公園の目指す姿を示したものです。

この目指す姿は行政だけでなく、市民、活動団体、事業者など、様々な関係者が協力して、実現していくものであると考えています。

基本構想を検討するにあたって

今回の地区公園基本構想を作るにあたっては、右の図に示したように、様々な関係者からの意見を聞きながら、内容を検討してきました。



02

総論

地区公園全体のコンセプト

地区公園基本構想 全体のコンセプトの検討

地区公園の全体のコンセプトは、3つの視点から、検討を行いました。

1

安城市が目指す
市の将来像から

2

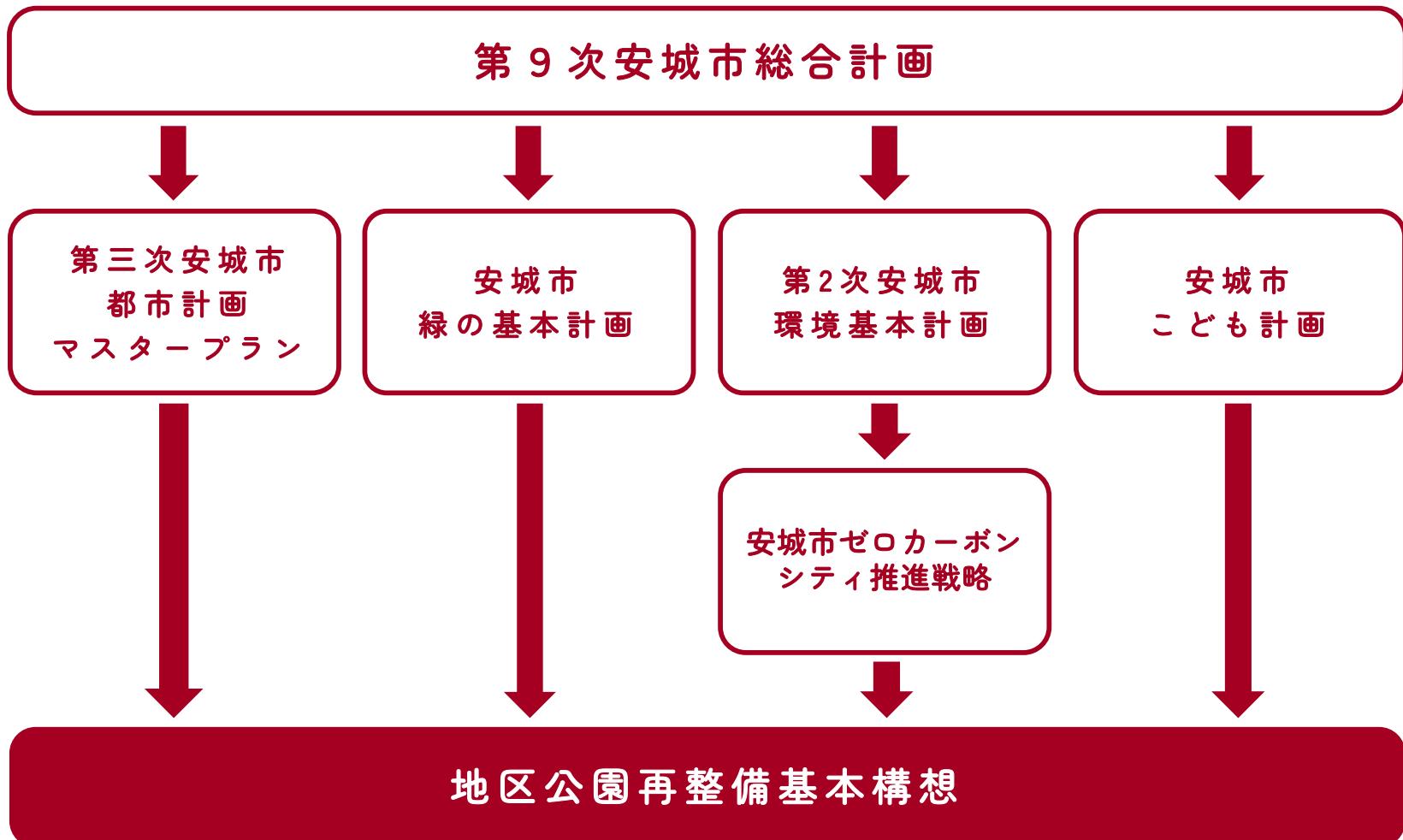
広域の視点から

3

ヒューマンスケール
(利用者・市民)の視点から

地区公園基本構想の施策上の位置づけ

地区公園基本構想は、第9次安城市総合計画のもと、各種計画と連携して、人と自然と共生しながら、市民とともに豊かな将来を、子どものため、次世代に引き継げるような構想としていきます。



安城市の各種計画からみえてくる公園の姿

第9次安城市総合計画

「こども」を核としたまちづくり

安城市緑の基本計画

豊かで多彩な緑を次世代に引き継ぎ **新たな緑をつくり育てていく**

第三次安城市都市計画 マスタープラン

市民とともにつくり・つかう **協創のまちづくり**

第2次安城市環境基本計画

環境負荷の少ない、**人と自然が共生**しているまち

安城市ゼロカーボンシティ 推進戦略

安全・安心で誰もが住みたくなる魅力あふれるまち（ゼロカーボンシティ）

安城市こども計画

全てのこども・若者が、権利の擁護が図られ、将来にわたって幸せな状態で生活を送ることができる「**こどもまんなか**」なまち

今後の方針

- ・こどもや次世代に引き継ぐ緑、公園であること
- ・人と自然の共生の場であること
- ・市民とともに豊かな将来へつなげる、関わり続ける場であること



CONCEPT 1

成長し続ける

各公園の個性を継承しつつ、市のまちづくりと連携しながら、公園づくりを市民と進める。
まちと公園は常に変化し、“**成長し続ける**”

②

広域の視点から

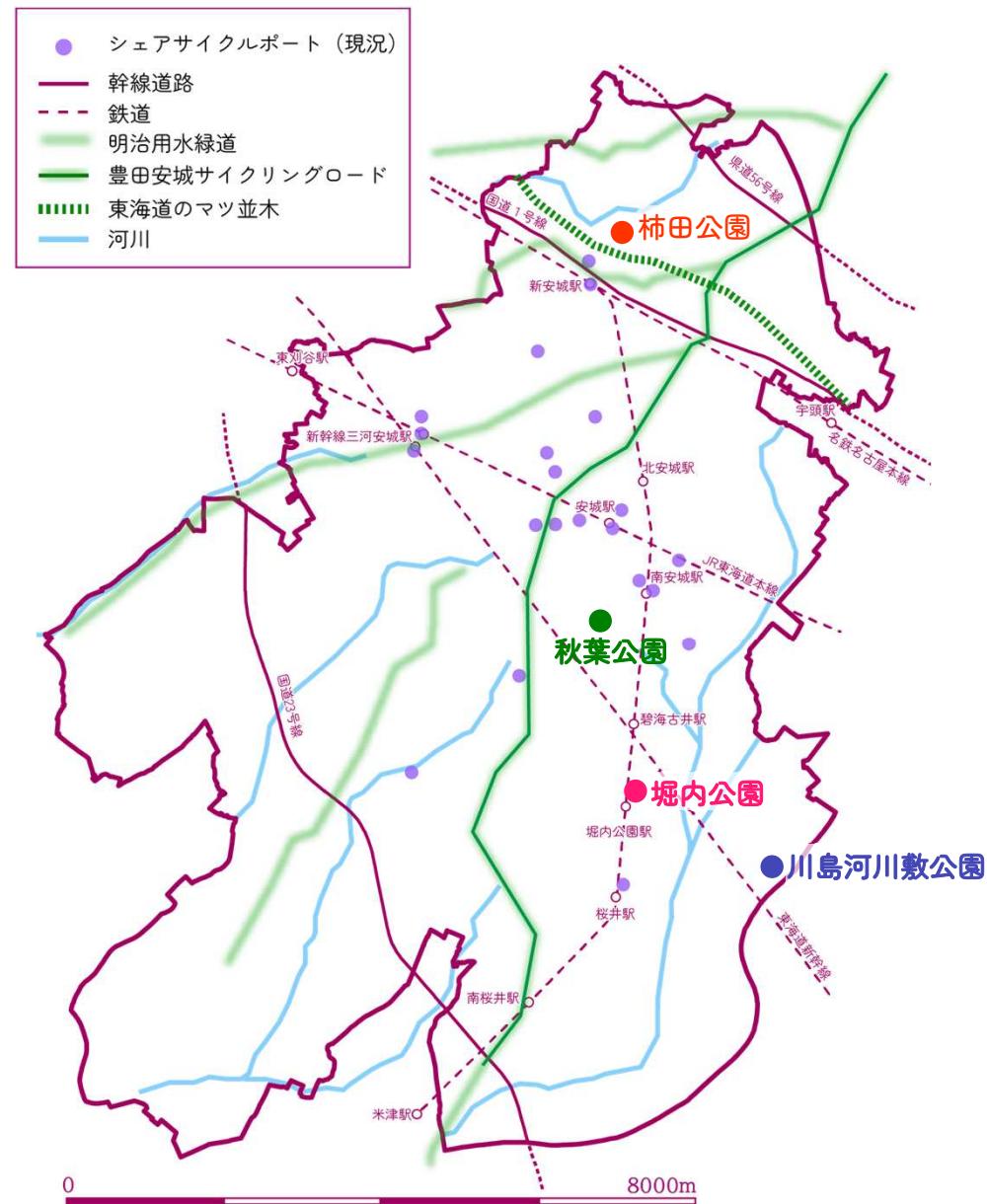
安城市内の移動動線

現状

- 安市の移動動線のメインは名鉄名古屋本線、JR東海道本線や国道1号、国道23号などの東西方向で、自動車での移動が主流です。
- 一方、南北方向の動線は名鉄西尾線、明治用水緑道（自転車専用道）があります。
- 自転車専用道は南北に地区公園の近くを通っていますが、連携があるとは言えません。

方向性

- 市は脱炭素な移動を推進していることから、今以上に電車、自転車による移動の活発化を目指します。
- 健康づくりと親和性の高い公園を自転車で安城をめぐるきっかけの場とします。



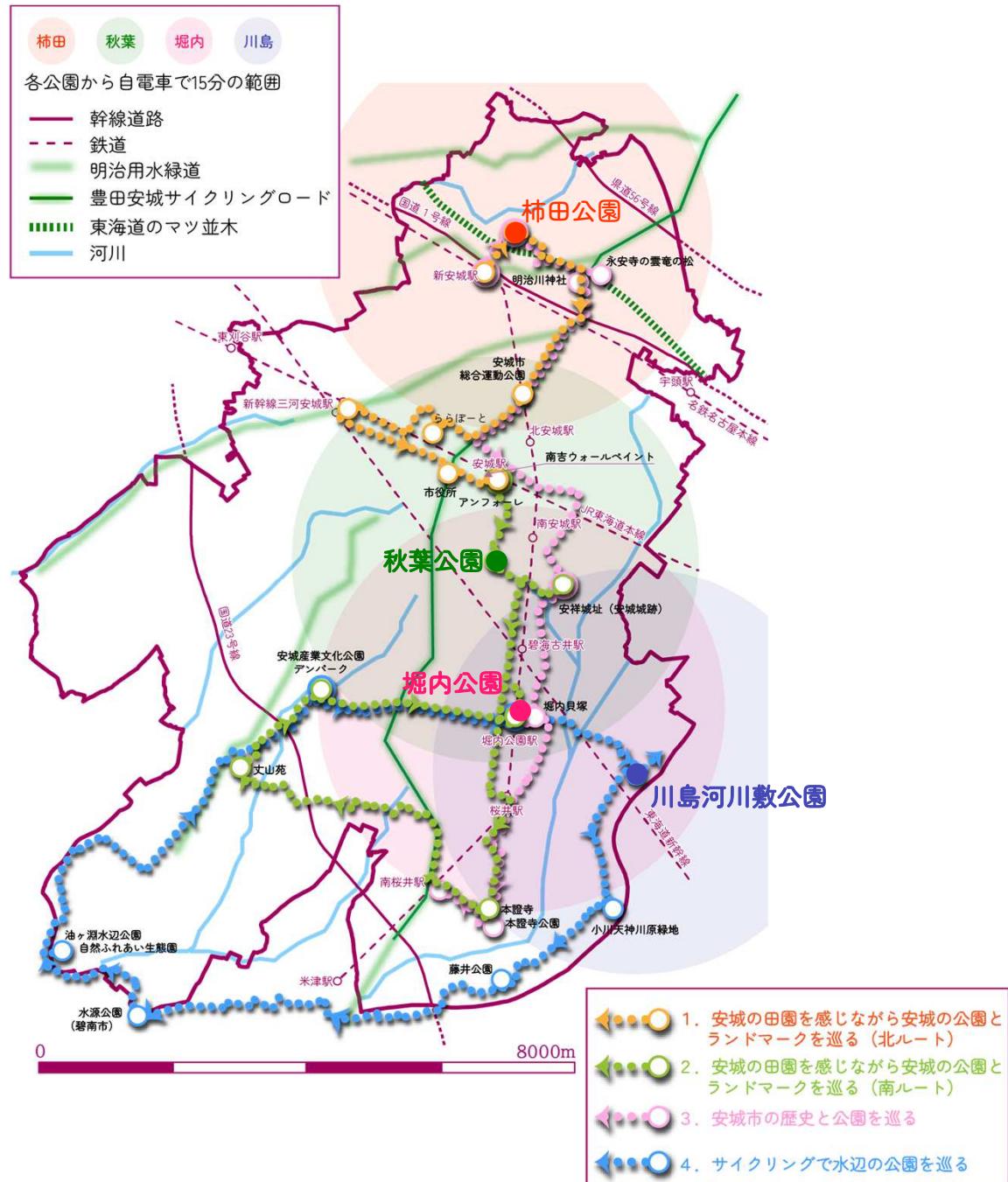
地区公園と観光拠点の連携

現状

- 安城市内には公園のほか、右の図に示すように、博物館等各種公共施設や名所旧跡といった、観光拠点が複数存在しますが、公園との連携はほとんど見られません。

方向性

- 駅から公園へ、公園からまちへ繰り出すきっかけとして、自転車を利用したエコな移動により安城市内の公園と観光拠点を巡ってもらえるモデルコースの検討など、公園と観光拠点のネットワークを強化していきます。



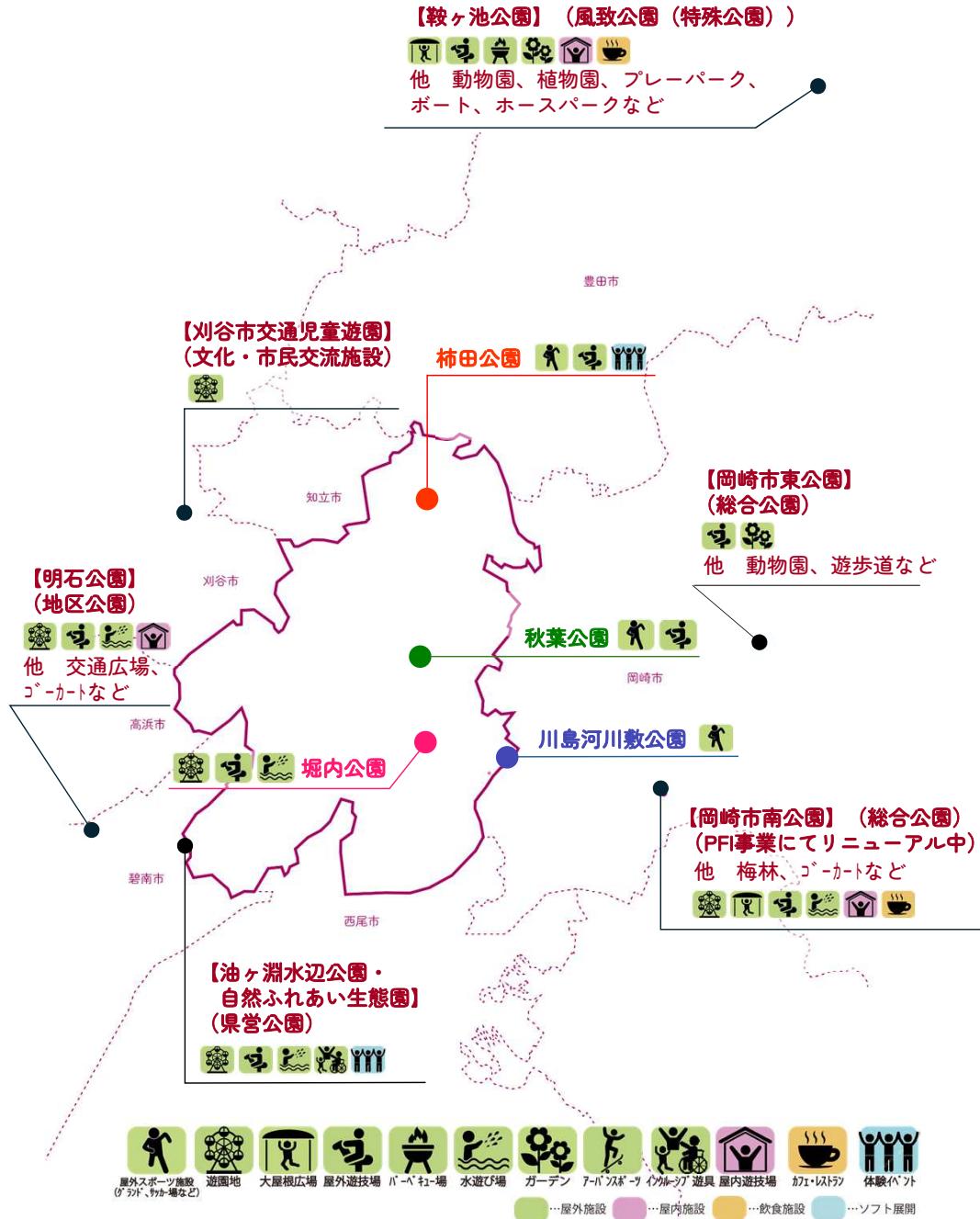
地区公園と周辺市の人気のある公園の利用状況

現状

- 安城市の周辺市にも、魅力的な公園はあり、市民も市内・市外の公園を目的に応じて利用しています。
- 周辺市の利用者の多い公園は、地区公園より大きな総合公園規模のものも多く、屋内施設や大屋根広場、カフェ等の飲食施設、デイキャンプ、BBQなど、安城市にない様々な施設があります。
- 一方、それほど大きい公園でなくても、個性的な施設で人を集めている公園もあります。
- 周辺市の人気のある公園は、その公園が立地している自治体以外に居住している方も多く訪れています。

方向性

- 地区公園の個性を明確化し、魅力を高めることで、安城市内だけでなく、広域からも人を呼び込む公園を目指します。



市内の移動動線

現状

移動は自動車が主流
公園と自転車道は距離的に近い
が連携があるとは言えない

方向性

脱炭素な移動の活性化を目指す
地区公園を自転車で安城を
めぐるきっかけの場とする

今後の方針

地区公園と観光拠点の連携

現状

公園と観光拠点の連携は
ほとんど見られない

方向性

公園をまちを回遊する
きっかけの場とする

現状

周辺市の人気のある公園は
個性があって魅力的
広域から人が集まってくる

方向性

地区公園を広域から人を
呼び込む個性と魅力のある
公園とする

- ・地区公園を市内をめぐるきっかけづくりの場とするのをを目指す
- ・地区公園と市内光拠点の連携を強化することを目指す
- ・広域から人を呼び込む公園の魅力アップを図ることを目指す
- ・4公園同時の基本構想の策定で、各地区公園の個性を明確にし、連携を強化することを目指す



CONCEPT 2 ネットワークがつながる

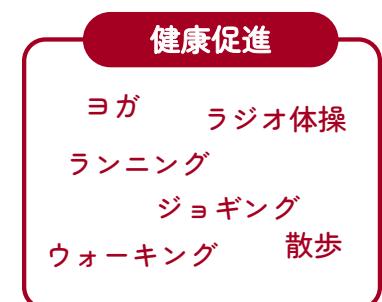
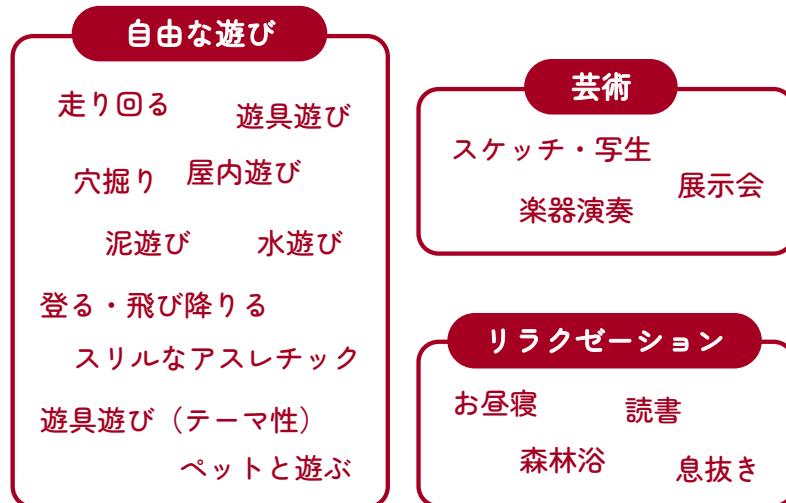
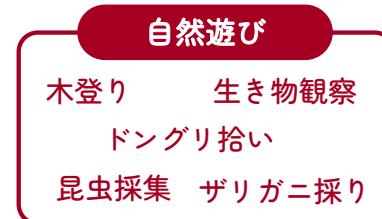
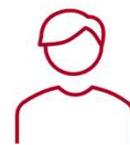
地区公園の再整備を契機として、新たな交流と
にぎわいが生まれ、地区公園やまちの各種拠点
の“ネットワークがつながる”

これからの地区公園に求められる要素

- 第2回・第3回ワークショップの意見から -

3

ヒューマンスケール（利用者・市民）の視点から

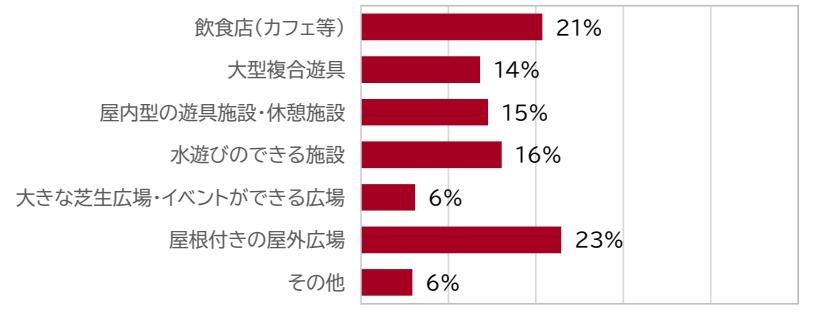


市民アンケートの結果 『将来地区公園にほしい施設』

飲食店及び屋根付き屋外広場の需要が高いことから、立ち寄るだけでなく、長時間過ごせる環境及び、雨天時や日差し時にも快適に過ごせる利便性・快適性を求める声が多い結果でした。（川島河川敷公園においては、きれいなトイレがこの考え方に関連します）

柿田公園 KAKITA PARK

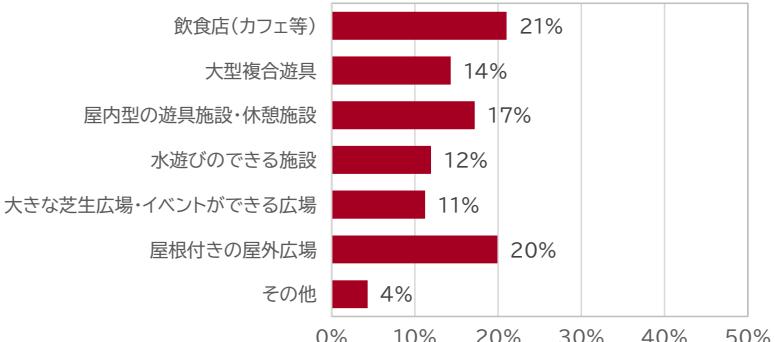
問4-6 あつたらよいと思うもの(柿田公園)



その他：日陰やベンチなどの休憩場所、トレーニング機器、ドックランなど

秋葉公園 AKIBA PARK

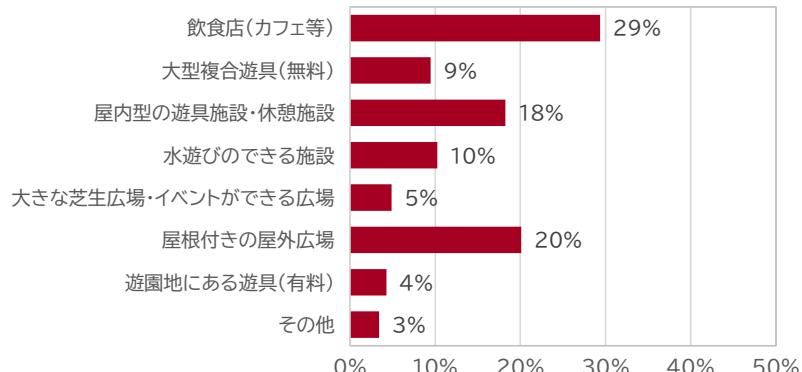
問5-6 あつたらよいと思うもの(秋葉公園)



その他：きれいなトイレ、ベンチ、ドッグラン、広い駐車場、BBQ場、バスケットコートなど

堀内公園 HORIUCHI PARK

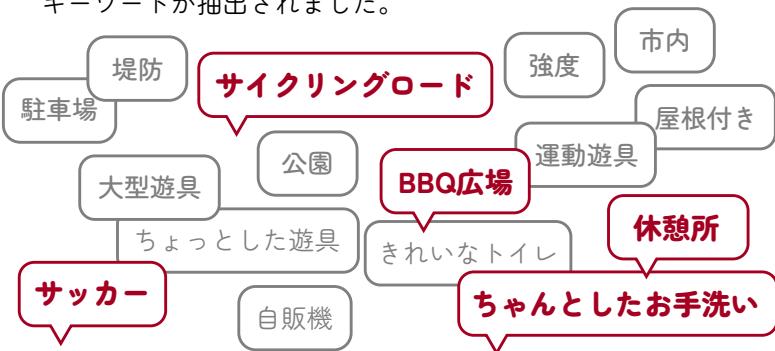
問6-6 あつたらよいと思うもの(堀内公園)



その他：ドッグラン、アスレチック、テニスコート、ふわふわドーム、スケートボード場、トレーニングのできる健康器具など

川島河川敷公園 KAWASHIMA RIVERSIDE PARK

*川島河川敷公園では、実現が難しい項目もあるため、選択式ではなく自由記述で書いてもらったところ、以下のようなキーワードが抽出されました。



先行事例から見習う・目指すところ

3

ヒューマンスケール（利用者・市民）の視点から

POINT
01

公園と施設を一体的に使える
仕組みがある



写真出典：PARKFUL https://parkful.net/2017/02/photocontest201701_interview_racines/

建物1階部分と公園の一体利用



写真出典：architecturephoto® <https://architecturephoto.net/168148/> photo@笹倉洋平

公園に向けて開かれた開放的な建物

POINT
02

公園の中の回遊性、公園とまちとの
回遊性を高めてにぎわいをつくる



出典：岡崎市HP <https://www.city.okazaki.lg.jp/1100/1184/1176/p022685.html>

複数の魅力ある動線により回遊性を促進



写真出典：「北欧のパブリックスペース」小泉隆/ディビット・シム著 学芸出版社 2023年発行

公園と駅、公民館などとの連続性を
高め、回遊性を創出

POINT
03

公園とまちとの一体感を高める



画像@2025Google、画像@2025Airbus, Maxar Technologies, 地図データ@2025を元に作成

植栽や歩道等の工夫により、公園とまちの
境界を曖昧にし、公園と周辺の連続性を向上



写真出典：出典：Marunouchi Street Park 2025 実行委員会報道資料
https://www.mec.co.jp/news/mec250807_msp/mec250807_msp.pdf

ストリートファニチャー等により、
まちとの統一感を演出

これからの地区公園に求められる要素

現状

市民が公園でやってみたいことは多様で、現在でもできそうなこともある

市民アンケートの結果 『将来地区公園にほしい施設』

現状

公園で快適に過ごせる利便性・快適性が求められている

先行事例から見習う・目指すところ

現状

公園と施設の一体的利用
公園内・公園と街の回遊性を高める
公園と街の一体感を高める

方向性

各公園の個性を生かして市民のやりたいことができる制度や施設など、ソフト・ハード面から検討

方向性

市民のやりたいことができる施設整備など、ハード面から検討

方向性

施設・公園・周辺の街との一体的な利用および回遊性の向上を検討

今後の方針

- ・市民それぞれがやりたいことができる公園をソフト・ハードの両面から検討する
- ・物理的にも心理的にも制度的にも利用者が自由に使えるオープンな空間を目指す
- ・公園の中だけで完結せず、外と繋がっていく公園を目指す



CONCEPT 3 まちに/ひらかれてけこむ

地区公園の利用をきっかけに、人の流れや活動が“まちにひらかれてけこむ”ことで、パークマネジメントからエリアマネジメントに繋げる



「成長し続ける」

各公園の個性を継承しつつ、市のまちづくりと連携しながら、公園づくりを市民と進める。まちと公園は常に変化し、“成長し続ける”



「ネットワークがつながる」

地区公園の再整備を契機として、新たな交流とにぎわいが生まれ、地区公園やまちの各種拠点の“ネットワークがつながる”



「まちに/ひらかれ/とけこむ」

地区公園の利用をきっかけに、人の流れや活動が“まちにひらかれ・とけこむ”ことで、パークマネジメントからエリアマネジメントに繋げる

03

各論

各地区公園の目指す姿

地区公園基本構想 各地区公園の目指す姿の検討について

各地区公園の目指す姿を以下の手順で検討しました。

1

公園の特徴と課題

現況調査を踏まえ、公園の現況と課題を整理しました。

2

公園の特徴と課題に対する意見

公園づくりワークショップ及び安城市地区公園基本構想策定委員会からの意見を整理しました。

3

公園の周辺状況

公園の周辺環境や利用状況を整理しました。

4

公園利用者のペルソナから目指す姿を考えてみる

公園の特徴及び周辺の環境、利用者の状況から柿田公園を今後利用する人のペルソナを設定しました。

5

公園の目指す姿

4で設定したペルソナから、将来的な利用も想定し利用イメージを擬態語で表し、そのイメージをイラストで示しました。

柿田公園
KAKITA PARK

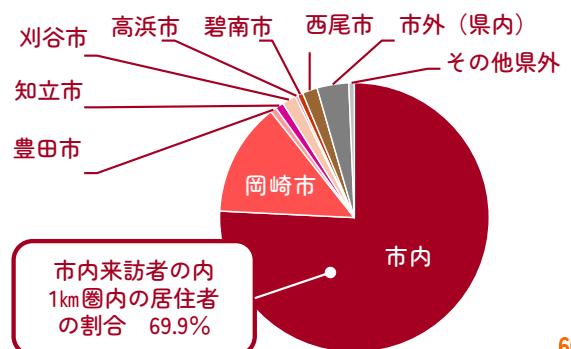
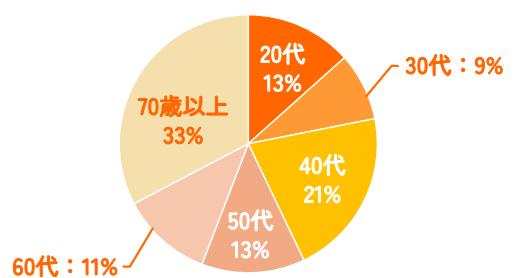
1 公園の特徴と課題

**柿田公園**

来訪者：63,206人

利用者の特徴

市内の来訪者が多い。その約7割は1km圏内に住んでいる。日常使いの公園。使っている年齢層が平日も休日も変わらない。

**平日の公園来訪者**

第1回 WS 意見

柿田公園の特徴・魅力的な点・改善点

2 公園の特徴と課題に対する意見



第3回 WS 意見

柿田公園で特にやりたいこと

いきものとのふれあい

せせらぎを活用して
生き物とふれあいたい

常設カフェ

周辺にコーヒーやお茶
ができるカフェが少な
いため、遊びに来た
ついでに昼食を食べて
ゆっくり過ごしたい

イベント

発表会（音楽演奏や
ダンス）、農業フェス、
夜ピクニック、映画
鑑賞会などをやりたい

その他のキーワード

水遊び、ストリートピアノ、ジャズライブ、キッチンカー、ニュースポーツ



日常使いを大切に！

第1回地区公園基本構想策定委員会の意見



現代的に整備されている

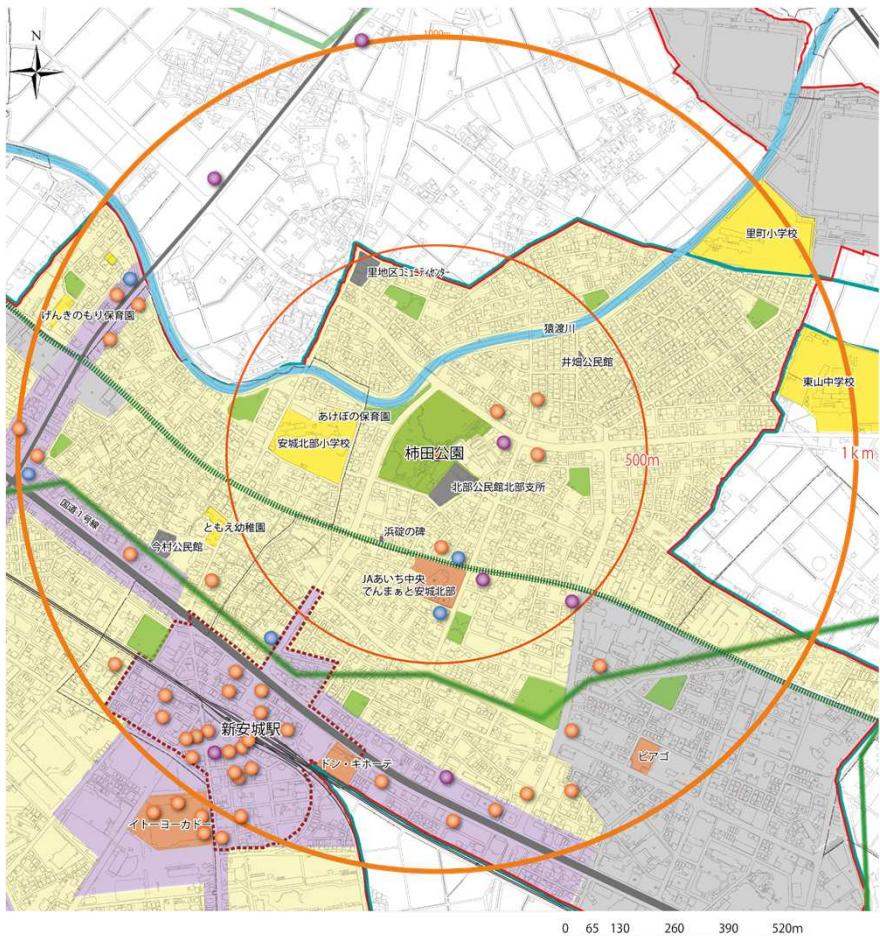
・現代的に整備されているため大幅なリニューアルは不要ではないか

建物が公園に対して閉鎖的

・公民館や指定管理者事務所が公園に対して閉鎖的な配置になっている

POINTS

- ・現代的に整備されている公園であり、公園に対する満足度は高い。
- ・日常使いしているユーザーが多く、日常使いの更なる充実を求める声が多い。
- ・その中でも、少し特別感を感じられるイベントを希望する声がある。



3

公園の周辺状況

周辺環境

- ・小学校、保育園・幼稚園が近く、下校後の子どもが遊びにきて賑わっている（施設管理者聞き取り）
- ・お茶ができるカフェが少ない（WS）
- ・公民館には、図書館や児童館があり、子どもの利用も多く、絵本や紙芝居の読み聞かせが行われている
- ・公民館講座が行われている（R7年8月現在4講座、内3つが18歳以上対象、1つがパパと子どもの講座）

公共交通機関

- ・公園の南西1km弱（徒歩約15分）の距離に新安城駅がある
- ・明治用水緑道及び東海道の松並木道が近くを通っている
- ・公園の西側道路には自転車道が整備されている

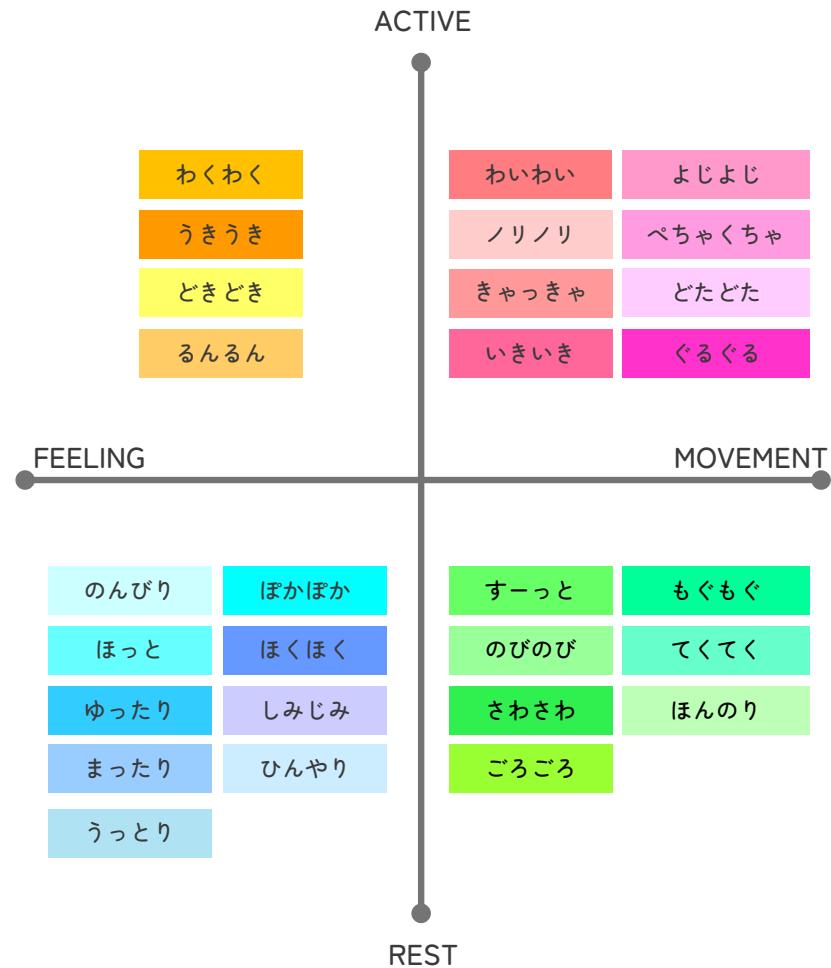
利用状況

- ・毎年、公民館まつりの際にグラウンドで盆踊りが行われている（利用申請）
- ・グラウンドは、グラウンドゴルフやソフトで毎日利用されている（利用申請）
- ・日常使いしている人が多く、よりQOL（生活の質）があがる利用を望む声がある（WS）
- ・日陰が少ないため、夏場は屋外が利用しにくい（WS）
- ・ランニングする人たちの集合場所になっている（WS）
- ・暑い日、寒い日はエコきちや公民館が利用できて便利（WS）
- ・せせらぎがあるが、おりていける環境にないため、遊ぶことはできない（WS）

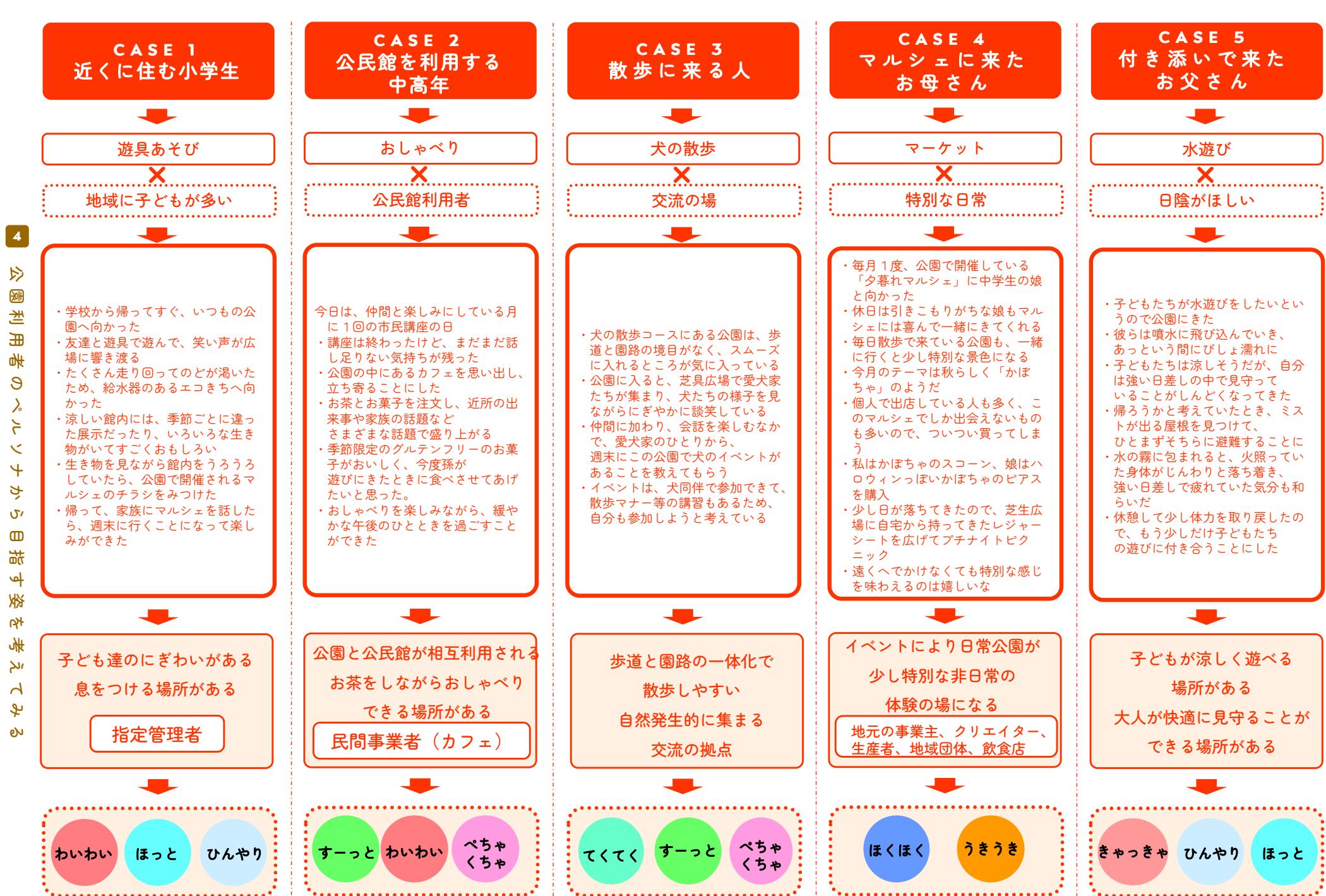
公園利用者のペルソナから目指す姿を考えるながれについて



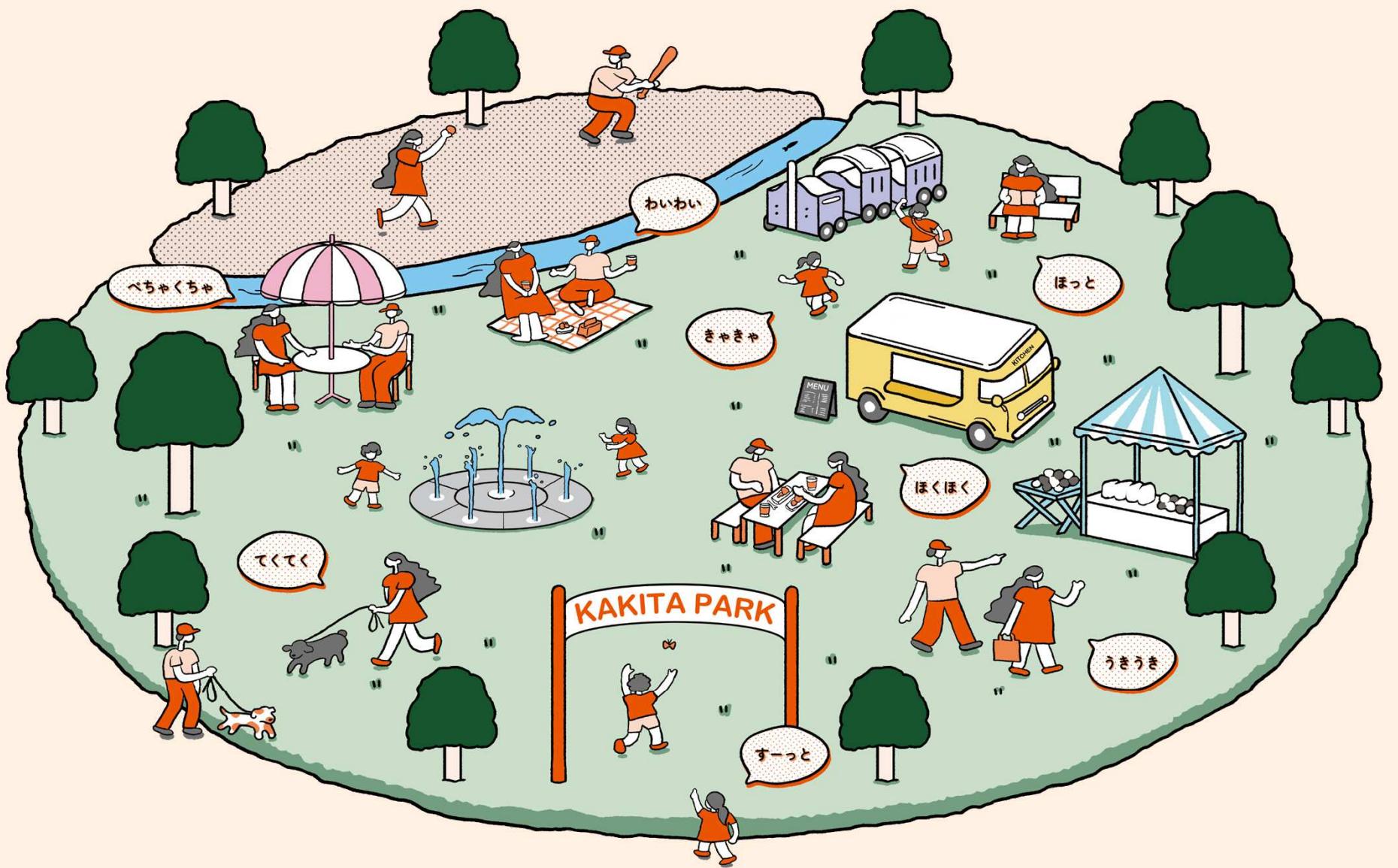
6 目指す姿を示すオノマトペ



詳細なストーリーは資料編に示しています



柿田公園イメージイラスト



5 公園の目指す姿

秋葉公園
AKIBA PARK

1 公園の特徴と課題

特徴

- ・安城市の中心市街地の近くに位置
- ・地区公園の中では最も利用者が多い

特徴：起伏があり、樹林（人工植栽）が充実

- ・自然を感じられること、のんびりできることなどが魅力
- ・一方、密生している樹林は暗くて怖いと感じることも



特徴：水環境が豊か

- ・農水と湧き水が流入している
人口池があり、魚やカメなど
が生息

課題：遊具が少ない

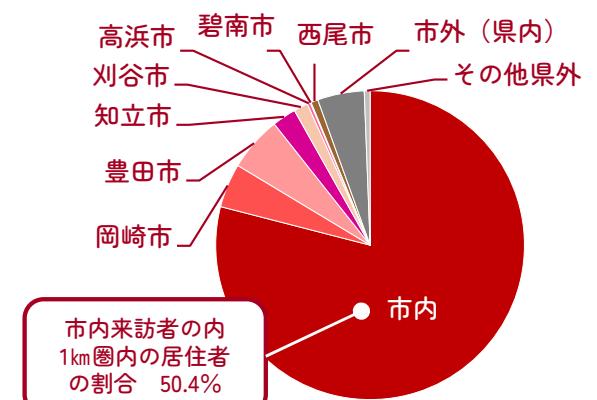
- ・遊具等子どもが遊べる要素が少ない
- ・2024年、公園のシンボル的な遊具
(ガリバー) を老朽化のため撤去

秋葉公園

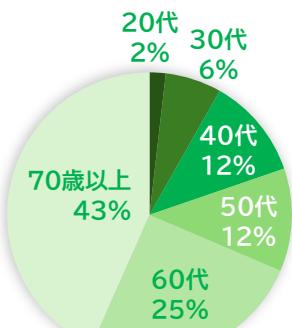
来訪者：90,040

利用者の特徴

市内の来訪者が多い。その約5割は1km
圏内に住んでいる。日常使いの公園。
使っている年齢層は60歳台以上が多い。



平日の公園来訪者

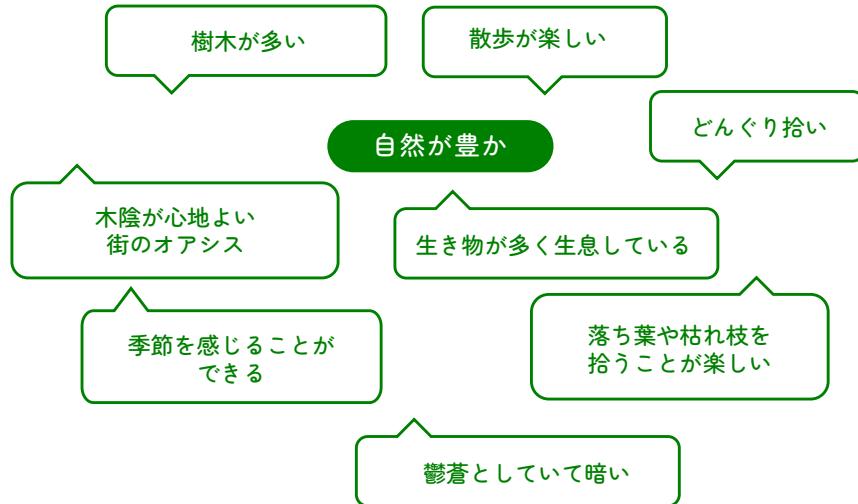


第1回WS意見

秋葉公園の特徴・魅力的な点・改善点

2

公園の特徴と課題に対する意見



第3回WS意見

秋葉公園で特にやりたいこと

いきものとのふれあい

虫取り
どんぐり拾い
をやりたい

テーマ性のある遊具

自由度と機能性を兼ね備えた木造のシンボル的な遊具がほしい
(ガリバーを継ぐ)

非日常的なイベント

池の水抜き、森林、
デイキャンプなど
がやりたい

その他のキーワード

プレーパーク、木登り、焚火、アスレチック、森林浴、デイキャンプ



街なかでも自然の中でフリーダム！
命ありがとう！

第1回地区公園基本構想策定委員会の意見



植栽管理

- ・樹木が密集している
- ・間伐を行うなどの管理が必要
- ・植物による木陰は生態系のために適正に残す

市民参加

- ・市民による花や植栽の管理

プレーパーク

- ・地形を活かした子どもの向けの活用を考えられると良い
- ・樹林の中を遊び回る

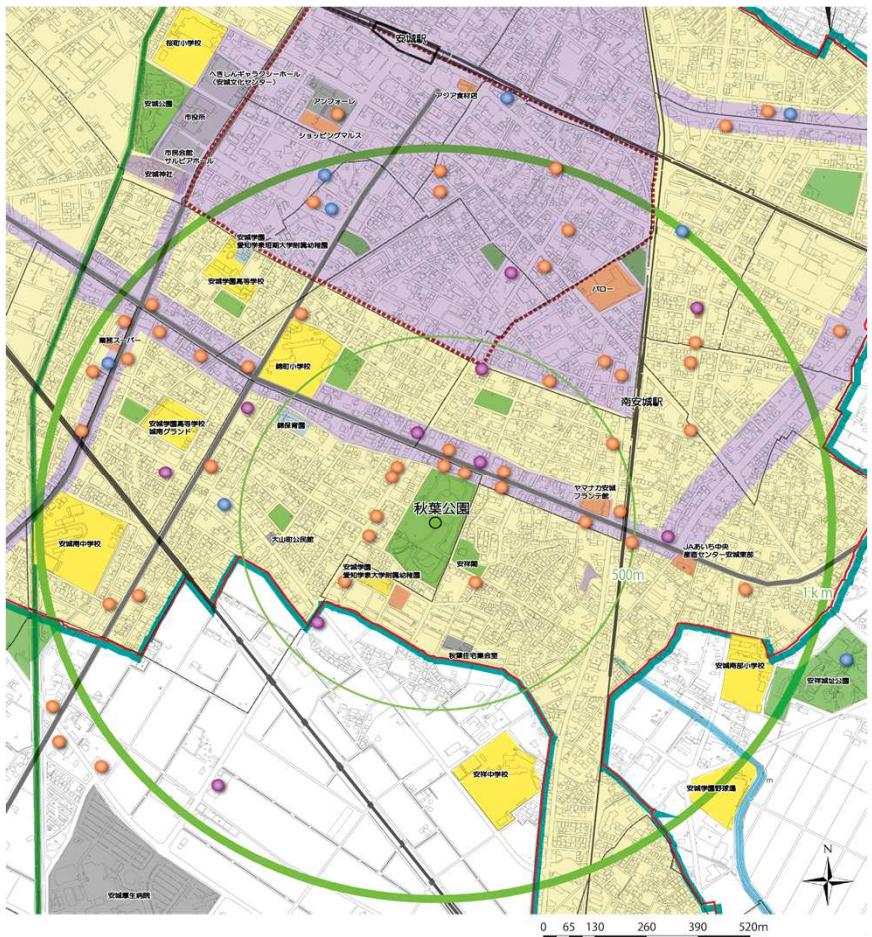
飲食施設

- ・休憩できる施設

POINTS

- ・樹木が多くてよいという意見の一方で、鬱蒼としており、暗くて怖いという意見も多い
- ・地形や樹木などの自然を活かした遊びや体験が求められている

3 公園の周辺状況



【凡例】

公園・緑地

明治用水緑道
河川
鉄道

周辺環境

- ・保育園・小学校・中学校・高等学校が近い（半径1km以内）
 - ・遠足でよく利用されている
 - ・安祥閣が隣接している
 - ・公園北側の県道岡崎刈谷線は沿道は商業地となっており、そこを含め周囲には飲食店が多い
 - ・周辺の街区公園のリニューアルが進んでいる

公共交通機關

- ・公園の北西約600mの位置（徒歩約10分）に南安城駅がある
 - ・南安城駅にはシェアサイクルポートが設置されている

利用状況

- ・高齢者層の利用が多い（KLA分析）
 - ・ラジオ体操が毎日行われている（利用者聞き取り）
 - ・池周辺の東屋では、高齢者が集まる社交場のとなっている（現地確認）
 - ・生物を捕まえにくる子どもが多い（アンケート、WS）
 - ・調整池が進入禁止にもかかわらず、ルールを守らない人が後を絶たない
 - ・樹木を気に入っている、残してほしいという意見が多い（アンケート、WS）
 - ・樹木が繁茂して、1日中薄暗く怖い印象がある（WS）
 - ・夜は一段と暗くなるので怖いので、行かない（WS）

4

CASE 1 生物が好きな小学生

生き物観察会

X
安祥閣

- 今日は待ちに待った生き物観察会
- 本物の生き物ハンターが来てくれて、最初に安祥閣で生き物のお話をしてくれた
- はじめて知ることばかりで、さらに興味が沸いてきた
- その後に、となりの秋葉公園に行って、教えてもらった虫をみつけて大はしゃぎ
- 思ったよりも大きくて少し怖かったけれど、生き物ハンターが助けてくれて捕まえることができた
- 気がついたらびしょびしょで、泥だらけになっていた
- 公園の足あらい場でじゃぶじゃぶ洗って、すっきり
- また、生き物について教えてもらいたいな

CASE 2 穴掘りが好きな子を持つ親

冒険あそび

X
起伏のある樹林

- うちの子は、穴を掘ることが大好き
- 普通の公園では穴掘り禁止だから、ときどき遊びづらさを感じている
- このことを先生に相談したら、冒険遊び場を教えてもらった
- 行ってみると、そこはだれもが自由に遊べる場所で、穴掘りも木登りもOK
- 木に登ったり、丘を走りまわったり、焚火をしている子どももいてびっくり！
- うちの子も誰にも注意されず、思いっきり穴を掘ることができて、にこにこ大満足
- 私はその間、プレーワーカーさんとおしゃべりをして、自分の気持ちも少し楽になった
- こんな場所があるんだよと、みんなにも紹介したいな

CASE 3 散歩に来る夫婦

散歩・森林浴

X
薄暗い

- 毎日、健康のために夫婦で公園を散歩している
- 夏は朝早く出ても、日が昇ると容赦なく暑く、熱中症になってしまうのではないかとヒヤヒヤする
- そのため、最近は夜の散歩に切り替えてみた
- 樹木が多い公園だから薄暗いと思ったけど、やわらかく灯る照明がたくさんあって、安心して歩くことができた
- 明る過ぎず落ち着いた光が夜と調和していて雰囲気が良い
- 木が多いおかげか、他の場所よりも体温が低い気がする
- 風で木がさわさわ揺れる音が日中より響くのも趣があって良い
- 帰って息子に話すと、実は冬にはイルミネーションをやっているらしい
- 夜の散歩も悪くないな

CASE 4 毎朝ラジオ体操する近所の人

マーケット

X
調整池

- 毎朝の日課は、秋葉公園で行うラジオ体操
- 場所は調整池の中にある小さな広場で、法面には自分たちをぐるっと囲むようにアジサイが植えられている
- 今はちょうど満開に咲き誇っている時期だ
- アジサイの色合いが目に入ると、心が落ち着き、まるで体の緊張が、いつもより体がほぐれる感じがする
- ラジオ体操の後は、四阿に移動して仲間とおしゃべり
- いつまで毎日来られるか、なんて笑いながら話すのも、朝の楽しみのひとつだ
- 満開のアジサイに見守られながら、今日もみんなで笑って、一日が元気に始まる朝になった

公園利用者のペルソナから目指す姿を考えてみる

生き物が生息している環境がある
公共施設との連携

指定管理者

わくわく ときどき

普段の公園でできないことができる
プレーワーカーがいるNPO、市民団体、
ボランティア

わくわく よじよじ ほっと

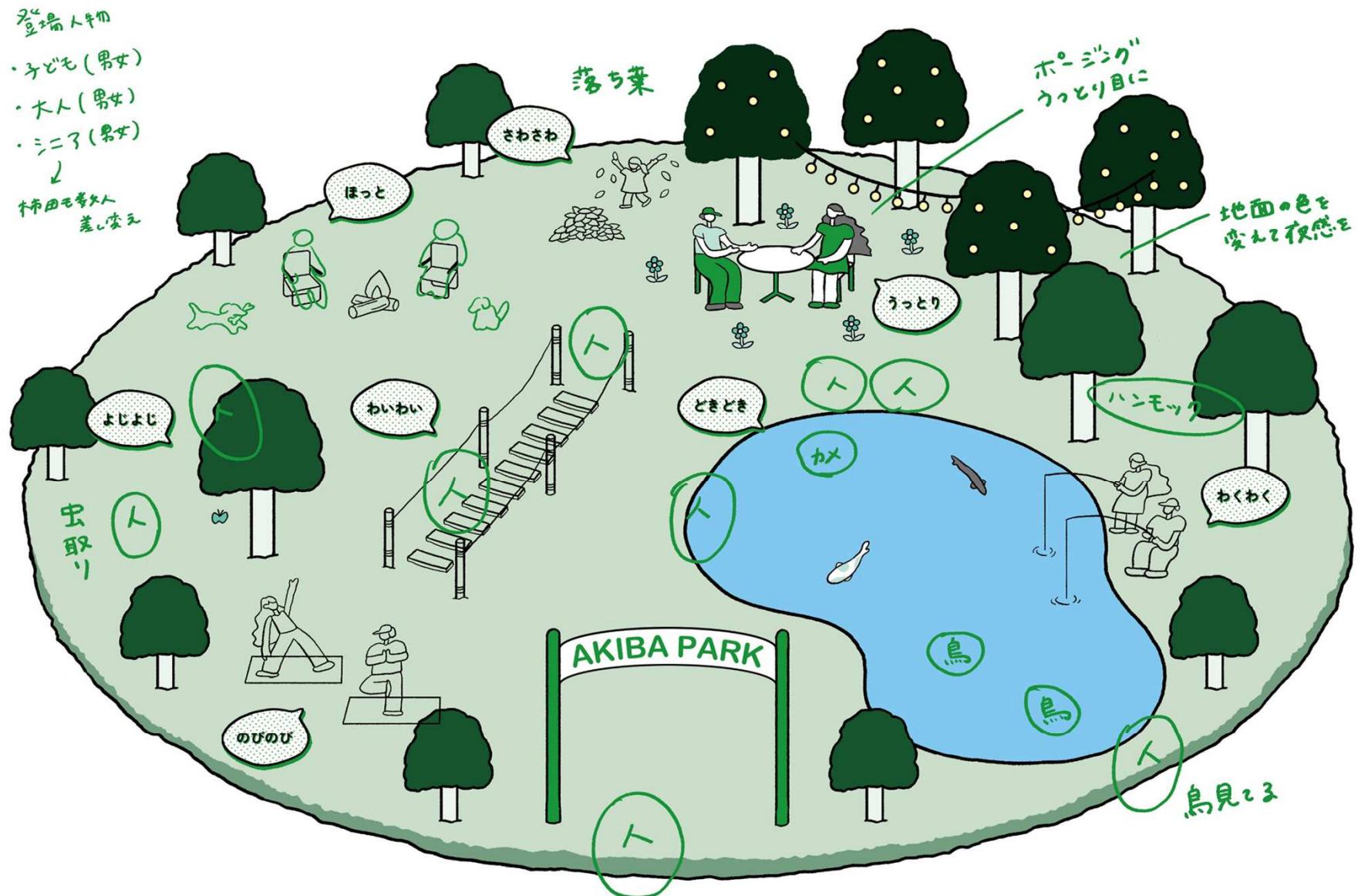
夜でも明るくて安心な公園
樹木によるリラクゼーション

さわさわ ほっと

花を楽しめる
活動ができる場所がある市民団体・
インストラクター

うっとり のびのび わいわい

秋葉公園イメージイラスト（ラフ）



堀内公園

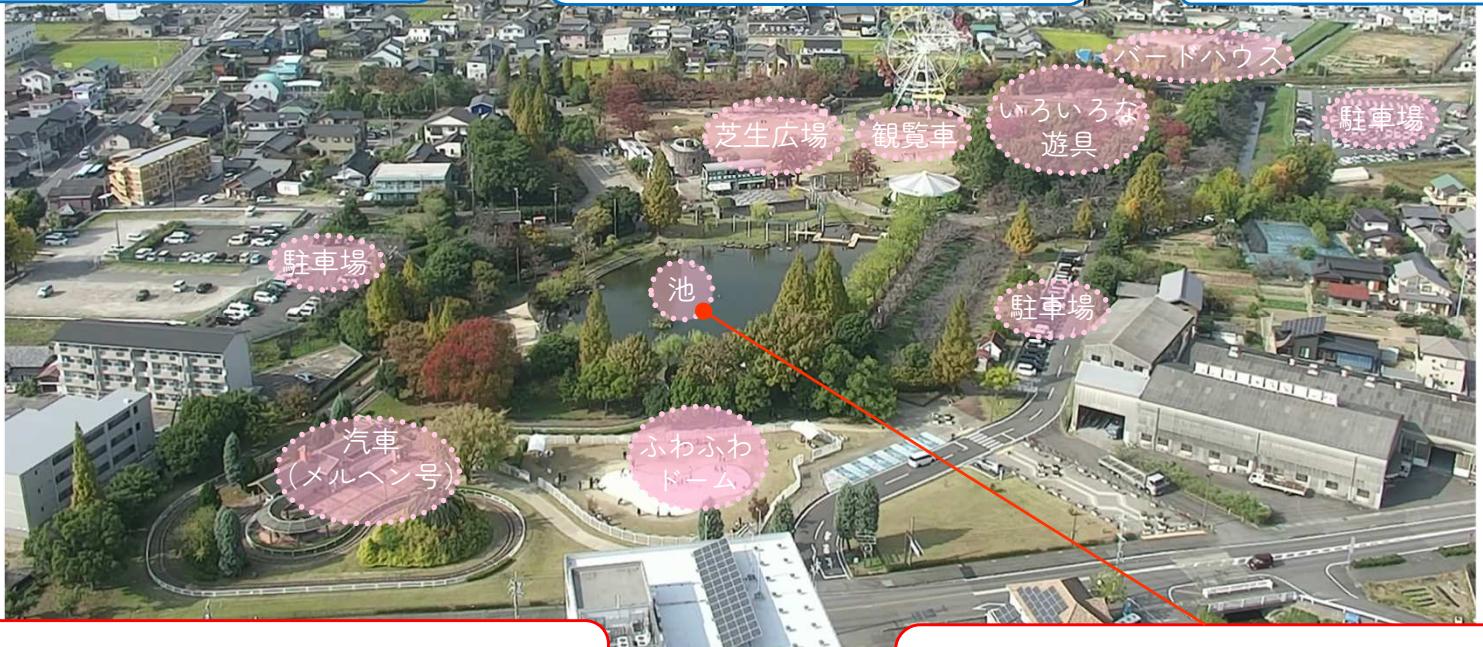
HORIUCHI PARK

1 公園の特徴と課題

特徴・指定管理者制度を採用
 ・安価な有料遊具
 ・市内の公園では2番目の広さ

特徴：最も認知度の高い地区公園
 ・市外からの利用も多い。
 ・市内で利用したことのある人が最も多い公園

特徴：駐車場が充実



課題：テーマの統一感の欠如

・部分改修を繰り返しているため、テーマに対して公園全体の統一感が失われている

課題：池の有効活用とエリアの分断

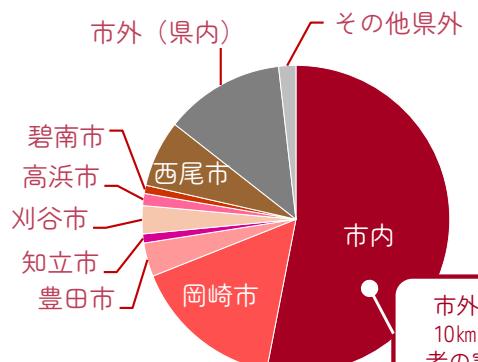
・池をはさんで遊具が分散しており、遊びの動線が確保できていない
 ・池を使って来園者が楽しめる工夫が必要

堀内公園

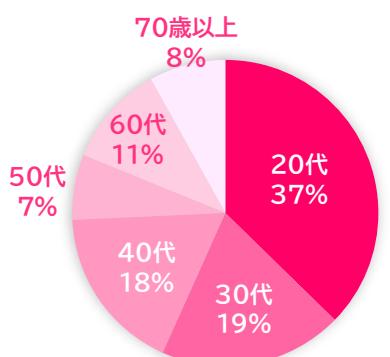
来訪者：88,039

利用者の特徴

約5割は市外から来ている。市内でも最も広域利用がされている公園。平日には比休日は若いファミリー層が多い。



休日の公園来訪者

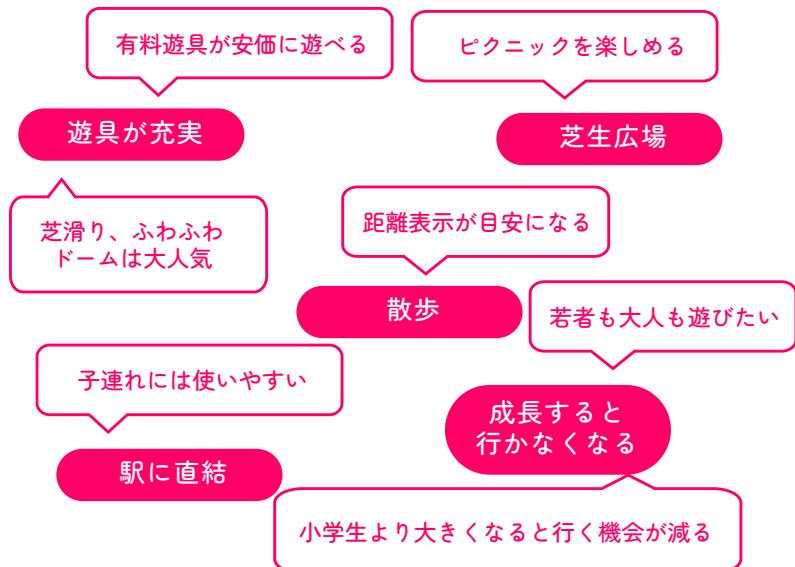


第1回 WS意見

堀内公園の特徴・魅力的な点・改善点

2

公園の特徴と課題に対する意見



第1回地区公園基本構想策定委員会の意見



公園の顔が欠如

- ・公園内で象徴的な場所がない
- ターゲット層の多様化
- ・中高生や大人も楽しめる場所
- ・公園を多機能化

飲食スペース

- レトロ感の活用
- 池の利用
- イベント

・飲食スペースの追加が必要

- ・メリーゴーランドや観覧車はレトロ感を活かす
- ・池を中心に景観を楽しんだり、ゆっくり過ごせる空間を作る
- ・年齢問わず、誰もが、参加できる多様なイベント

愛称の検討

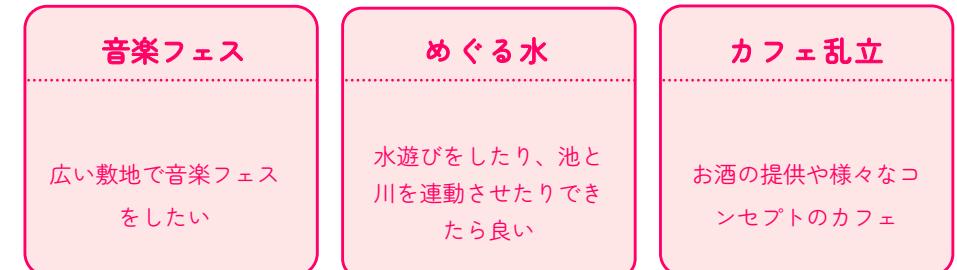
- ・親しみやすい愛称
- 遊具配置の問題
- ・ふわふわドームが他の遊具と離れている
- ・動線が不明瞭

POINTS

- ・小さな子連れの世代には、近くの遊び場として人気が高いが、若者や大人になると利用する機会が減る
- ・幅広い世代が楽しめるさまざまな要素が必要

第3回 WS意見

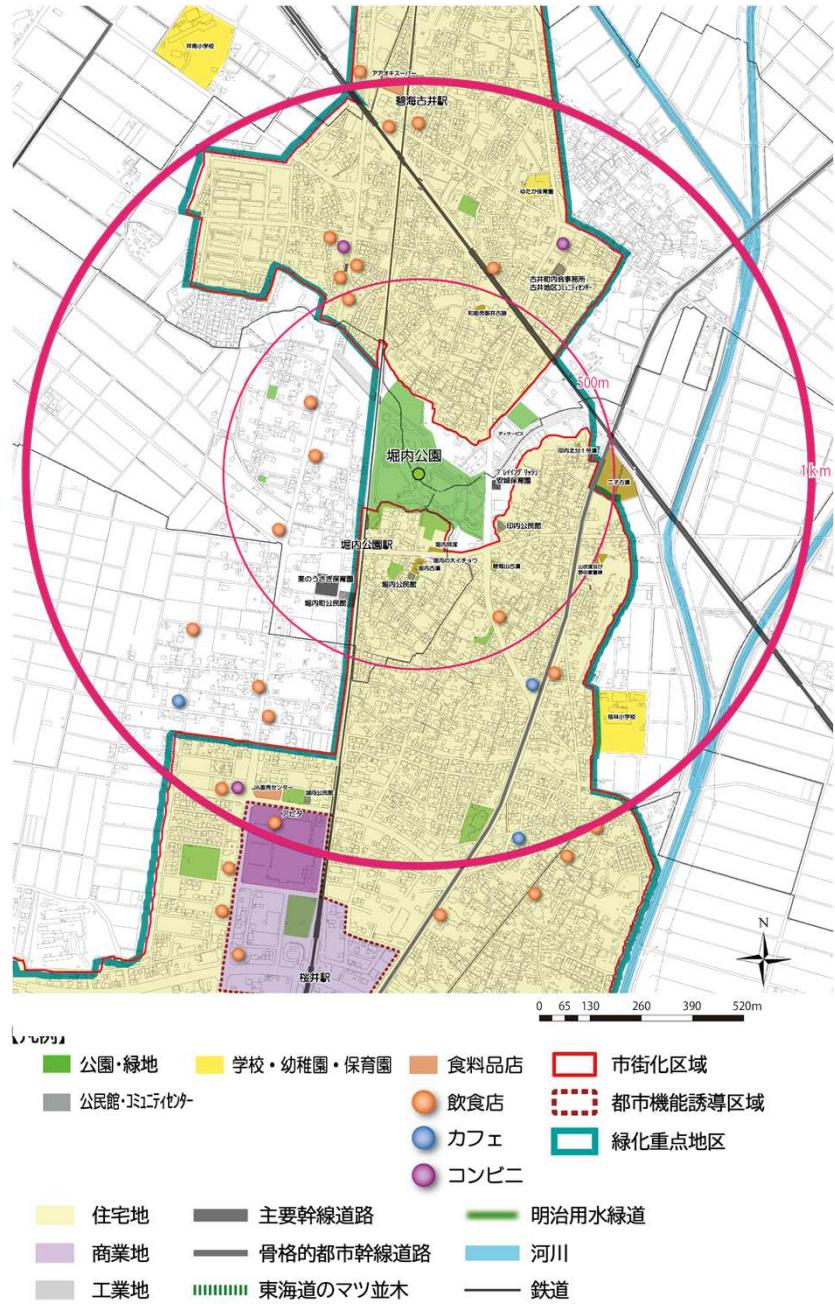
堀内公園で特にやりたいこと



その他他のキーワード
屋内施設、スリル満点のアスレチック、イルミネーション、焚火、絵画教室、読書

めぐる音・人・水
全世代巻きこみ公園

3 公園の周辺状況



周辺環境

- ・桜井区画整理のエリアに近接している
 - ・線路や川、駐車場が民家との緩衝材になっている

公共交通機關

- ・名鉄堀内公園駅と接続している

利用状況

- ・市外から多くの人が訪れている（KLA分析）
 - ・休日はファミリー層でにぎわっている（指定管理者聞き取り）
 - ・他の公園に比べると、平日と休日の利用者数の差が大きい（KLA分析）
 - ・日常使いよりも休日の遊びで利用する人が多
 - ・子どもの頃はよく遊びに行つたが、大人になって行かなくなつたという意見が多い（WS）
 - ・雨の日をしのげる場所がないため、遠足で利用しにくい（アンケート）

CASE 1
初ライブの学生

コンサート

休日には人が集まる

- ・毎日練習してきた曲を公園のステージでみんなの前で演奏する日
- ・胸が高鳴って、期待と興奮で落ち着かない
- ・舞台に立つと、見慣れた公園がちょっと特別な場所に見えた
- ・最初の音を出した瞬間、緊張で手が震えたけど、外で演奏すると音の響き方がいつもと少し違って、気づいたら夢中で演奏していた
- ・演奏が終わると、大きな拍手
- ・仲間たちとハイタッチをして、達成感で胸がいっぱいになった
- ・もっと練習して、またステージで演奏したいな

自分を表現する場所がある

ときどき わくわく ノリノリ

CASE 2
仕事終わりの社会人

お酒

駅直結

- ・給料日後の金曜日に同僚を誘って公園のビアガーデンへ
- ・駅から出てすぐに会場があるのは便利でうれしい
- ・子どもの頃は昼間に遊びに来ていた公園だけど、夜になると雰囲気がと変わってびっくり
- ・芝生広場で冷えたビールと少しのおつまみで乾杯すると、疲れが一気にほどける
- ・池の方からはジャズのコンサートの音色が聞こえて、なんだかおしゃれな気分に浸れた
- ・いつものガヤガヤしたビアガーデンとは違って、落ち着いた空気の中で、同僚とゆっくり話をしながら心地良い時間を過ごした

お酒が飲める
昼と夜で雰囲気を使いわける

民間事業者（飲食店）

うきうき まつたり

CASE 3
雨の日に困っている親

屋内あそび

雨の日・暑い日

- ・梅雨で屋内に引きこもるが日が続いている
- ・子どもたちが体力を持て余し、外に遊びに行きたくて仕方がない
- ・困っていたら、堀内公園に屋内遊び場があることをふと思い出し、さっそく行くことに
- ・小さい子向けのポールプールや滑り台のほかに、小学生や中学生が楽しめるバスケットボールや卓球台、アスレチックもあって、お兄ちゃんたちはすぐに遊びに行った
- ・私は下の子と一緒にポールプールでのんびり遊ぶことに
- ・雨の日でも体を動かせる場所があるはいいね
- ・空調の効いた屋内施設でこれから暑い日も遊べるようにするため、フリーバスを買っておこうかな

どんな天気でも遊べる

どたどた わいわい

CASE 4
若い女子たち

カフェ

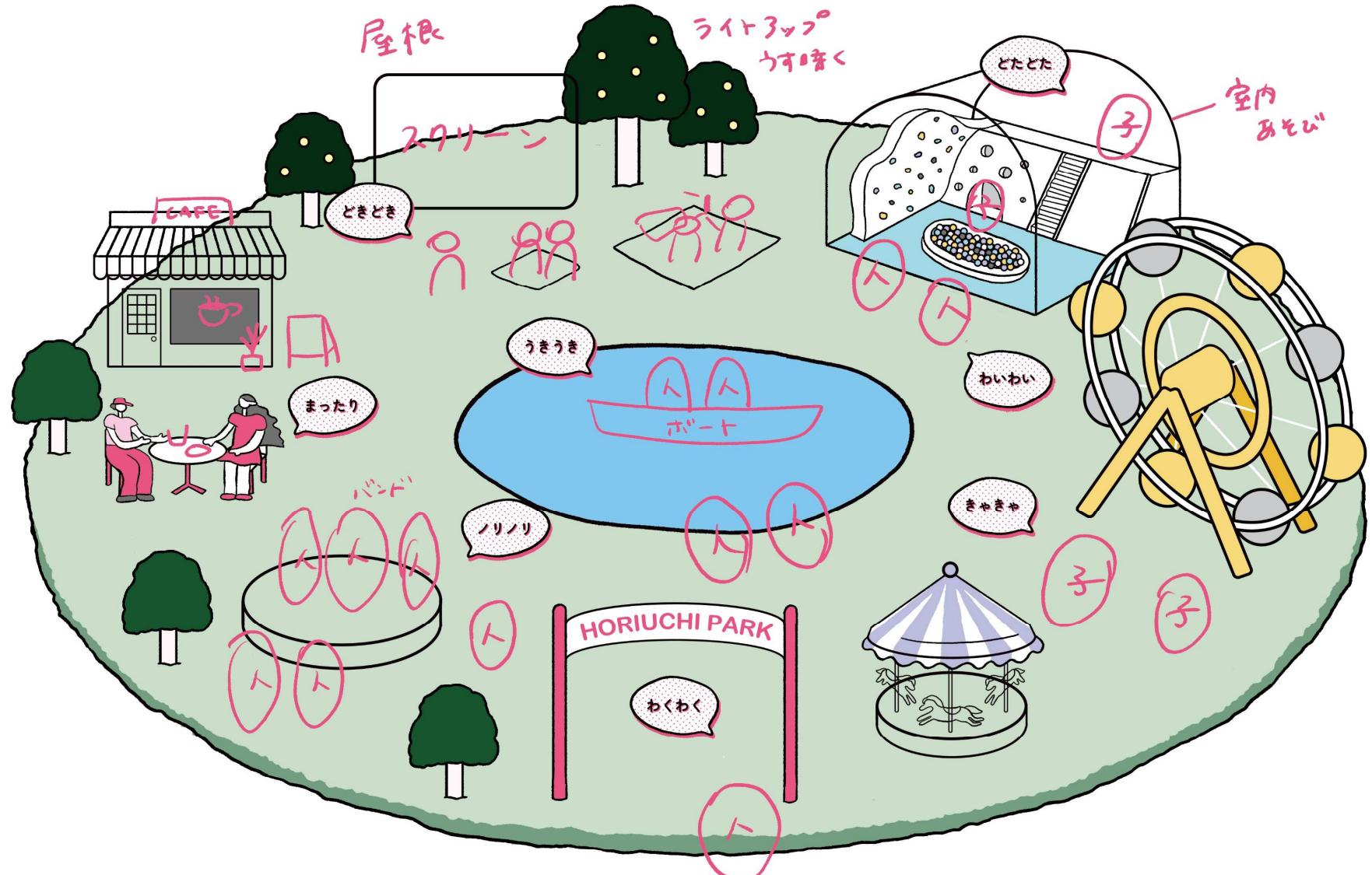
夜ピクニック

- ・今日の女子会は公園のカフェでみつけた「夜ピクニックプラン」を試してみることに
- ・食事はサンドイッチ、ポテト、ドリンクのセット
- ・シートやランタン、グラスなどのおしゃれなアイテムは、注文すると無料で貸してもらえるから手ぶらで行けて最高！
- ・シートの上に全部並べて、撮影をしたらライトアップされたカフェが背景に写って、エモい写真が撮れたのが嬉しかった
- ・お肉と野菜をたっぷり挟んだサンドイッチを外で食べるのって、開放感があって楽しいね
- ・今日はナイトシアターもやっていて、映画を観ながら公園でピクニックをしている人がたくさんいた
- ・映画を観ながらおしゃべりして、笑って、いい夜になった

ナイトタイムエコノミー

きやっきや まつたり

堀内公園イメージイラスト（ラフ）



川島河川敷公園

KAWASHIMA RIVERSIDE PARK

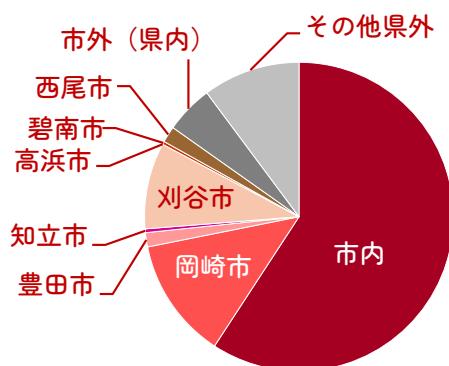


川島河川敷公園

来訪者: 7,025

利用者の特徴

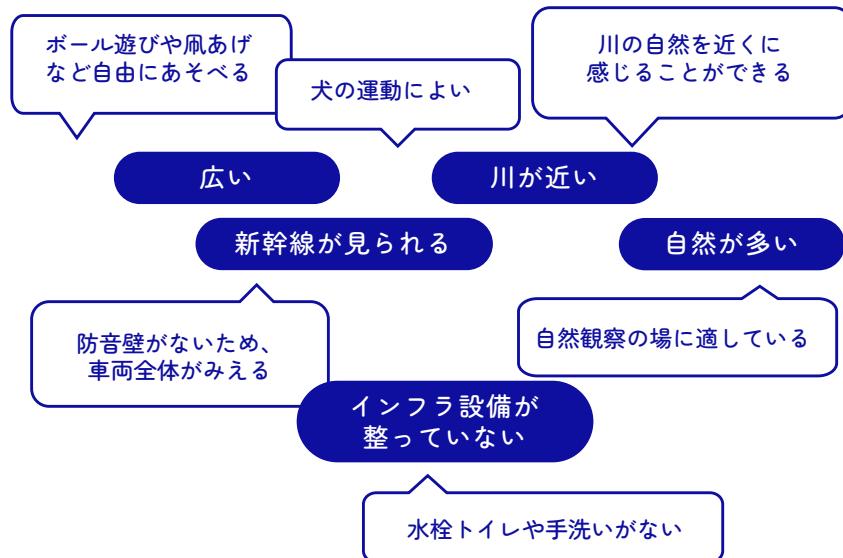
川島河川敷公園の来訪者数は、他の公園と比べて極端に少ない。
市内利用者が多いが、隣接する岡崎市からの利用も見られる。



※川島河川敷公園は来訪者サンプル数が少ないため、年齢層に偏りが生じている

第1回 WS 意見

川島河川敷公園の特徴・魅力的な点・改善点



第1回地区公園基本構想策定委員会の意見



アーバンスポーツ施設 スポーツパーク

・施設のデザインと設備にこだわり、視覚的にも魅力的なものにするべき

インフラ設備の整備

・活用してもらうためには、綺麗な水栓トイレや手洗い、更衣室等の整備が必要る

POINTS

- ・広々した空間と川の近さを活かし、多様な利活用ができる場としての可能性を持っている
- ・さらなる活用に向けて、インフラ設備を整え、公園の利便性を向上させる必要がある

第3回 WS 意見

川島河川敷公園で特にやりたいこと

いきものとふれあう

川遊び
をやりたい

アウトドア

街中でやりにくいもの
(キャンプ、スポーツ、
サイクリング、スケ
ボーナーなど)

大型イベント

フェス、映画会、カ
ヌー、SUP

その他のキーワード

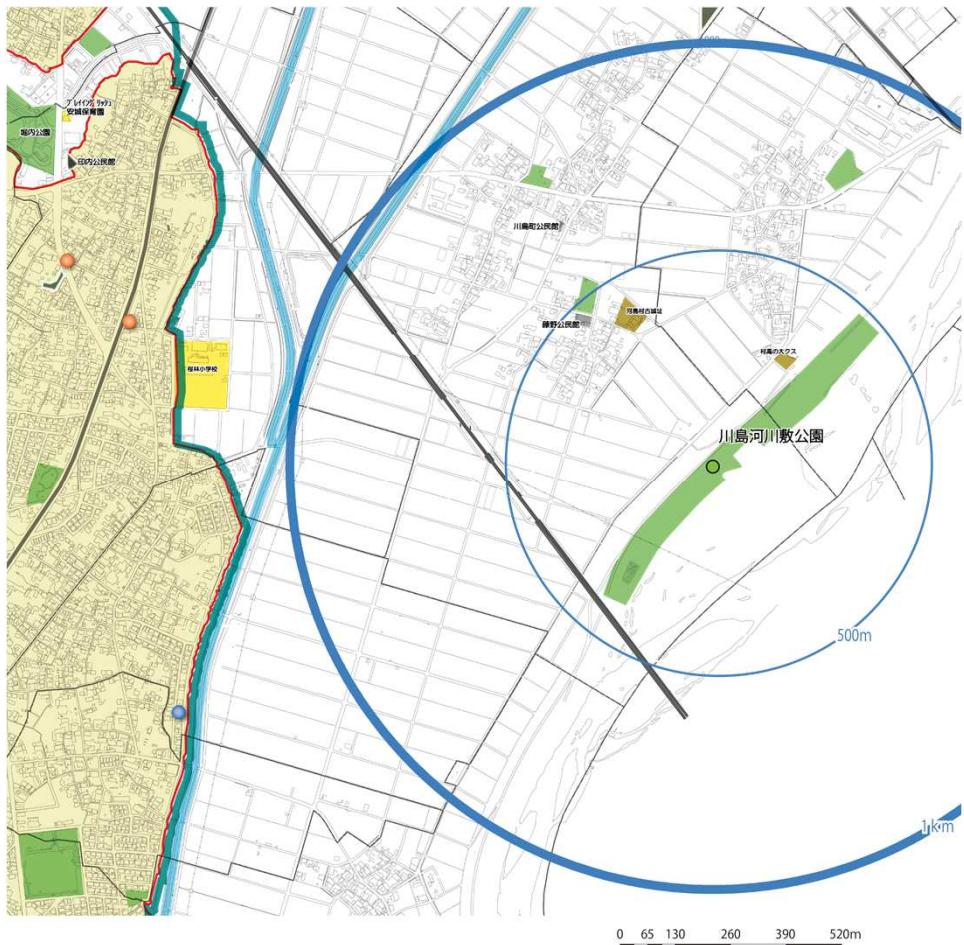
BBQ、デイキャンプ、焚火、映画会、ランニング、景観鑑賞、撮鉄、土器探し



自然を楽しみ、守る

～次の世代へ環境を残す～

3 公園の周辺状況



【凡例】

-

周辺環境

- ・住宅地とは400m程度離れている
 - ・矢作川対岸の岡崎市側にもグランド、テニスコートなどのスポーツ施設を備えた公園がある

公共交通機關

- ・最寄りはバス停のみ
 - ・堤防道路が並走している

利用状況

- ・舗装等が劣化し、利用しにくい（アンケート）
 - ・矢作川までおりていくことができる（WS）
 - ・生き物観察会や消防の訓練等に使われている（利用申請）
 - ・ソフトボールなどスポーツの練習で使われている（グラウンド予約）

CASE 1
社会人

BBQ



住宅地に近接していない

4

公園利用者のペルソナから目指す姿を考えてみる

- 今日は会社の暑気払いBBQで、河川敷公園に行ってきました
- ここは夏季限定で、広いエリアがデイキャンプエリアとして開放されていて、BBQを楽しめるんだよね
- 事前に予約すれば、場所も確保できるし、有料だけどゴミ回収もしてくれるんで、後片付けの心配もなくて便利
- 自宅が市街地にあって、周囲に迷惑をかけたくないから、BBQはできないし、こういう場所が市内にあるのがすごく助かる
- みんなでおいしいお肉を焼いて、ビールを片手に、楽しくおしゃべりしながら過ごす時間は格別だったし、外で過ごす心地よさを感じてリフレッシュできた
- エネルギーチャージできたから、明日からまた仕事を頑張るぞ！

市街地ではできないことができる

わいわい

CASE 2
スケボーをやっている少年

アーバンスポーツ



住宅地に近接していない

5

- オリンピック選手に憧れてスケボーを始めたけど、最大の悩みが「スケボーを自由にできる場所がない」ことだった
- 駅前とかで練習してたんだけど、音がうるさいとか、物に傷がつくとかで、よく追い出されてたんだよね
- でも、最近、河川敷公園にスケボーパークができたおかげで、毎日のように自転車で通うようになった。
- ここでは、思いっきり練習できるし、気兼ねなく滑れるから本当に嬉しい
- しかも、よく顔を合わせるメンバーがいて、自然と同じ趣味の友達もできた
- みんなと一緒に練習するのが楽しくて、週末にはイベントがあるから、みんなで一緒に行く約束もしたんだ

CASE 3
自然が好きな少年

自然観察会



自然が多い

6

- 今日は、河川敷公園で開かれた自然観察会に参加した
- ガイドさんがいて野鳥や植物のこと教えてくれた
- 最初に向かったのは川沿いの草むらで、次は木が多いところ、最後に川の近くに行って水辺の生き物観察
- いろんな種類の草や花が咲いていて、名前や特徴を教えてもらった
- 普段は気づかないような小さな発見があって、楽しかった
- 安城市にはあまり動物や植物がないと思っていたけど、探せばいるんだって実感できて、嬉しかったな
- また探しに行きたい！

CASE 4
運動が趣味の大入

ランニング・サイクリング



広い敷地

7

- 河川敷公園の広い敷地にはランニングトラックとサイクリングトラックが並走して、ぐるりと円を描いている
- 1周〇kmほどだから、今日は〇周を〇時間で走り切ることを目標に、深呼吸してスタートした
- 遠くの市街地の音はほとんど届かず、耳には鳥のさえずりや風の音だけが入り、自然の中を浮かんでいるような気分になる
- 運動公園まで行けば走りやすいコースはあるけれど、家からは少し遠いから、近くに同じように走れる場所があるのは本当にありがたい
- 下流の方に差しかかると、子どもが新幹線に手を振っていた
- ほえましい光景を横目に見ながら走るのも、なかなか気分がいい

CASE 5
付き添いで来た子ども

川あそび



矢作川が近い

8

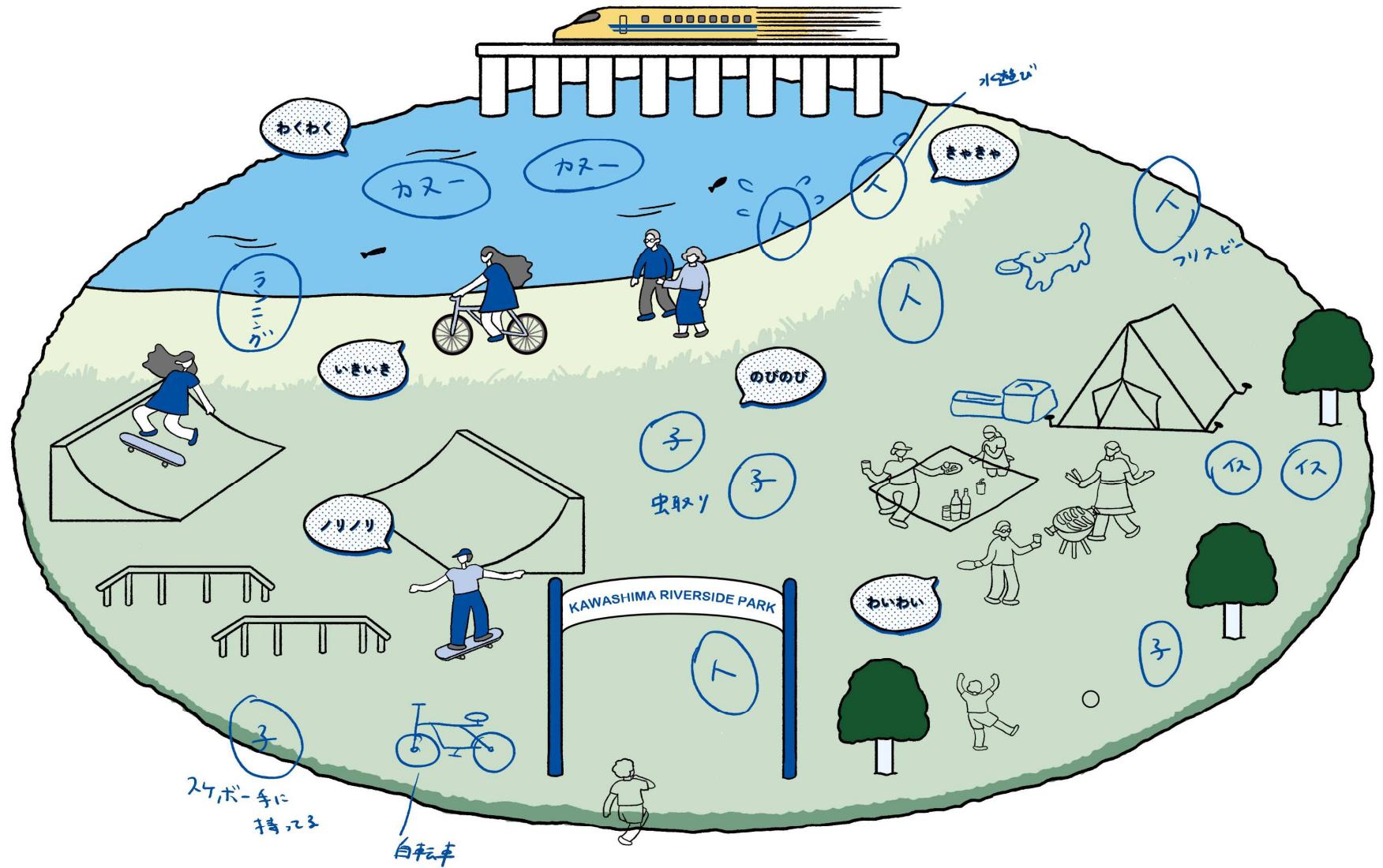
- お父さんのカヌーの練習があって、一緒についてきた
- お父さんはカヌーの練習で川に漕ぎ出し、私は浅瀬で川遊び
- 足に冷たい水が触れたたび、ひんやりとした感触に思わず笑ってしまった
- 小さな波に足を浸したり、石を拾って水に投げたりしていると、時間があっという間に過ぎていく
- 川の中には小さな魚が泳いでいて、水草の間からひょっこり顔を出したりして、探すのも楽しかった
- お父さんがカヌーで水しぶきをあげると、私も負けじと手で水をはね返す
- 帰るころには全身びしょ濡れになっていたけれど笑顔でいっぱいになった

河川敷での川あそび

きやつきや

わくわく

川島河川敷公園イメージイラスト（ラフ）



5 公園の目指す姿